



CSACS-1121 を使用した Cisco Secure Access Control System のインストールと設定

この章では、CSACS-1121 と ACS 5.5 サーバのインストールおよび初期設定の方法について説明します。

- 「CSACS-1121 シリーズ アプライアンスを使用したインストール」 (P.5-1)
- 「Cisco Secure ACS 5.5 ISO イメージのダウンロード」 (P.9-2)
- 「ACS サーバのインストール」 (P.5-2)
- 「管理者パスワードのリセット」 (P.5-6)
- 「ACS サーバの再イメージ化」 (P.5-7)

CSACS-1121 シリーズ アプライアンスを使用したインストール

CSACS-1121 アプライアンスには、ACS 5.5 ソフトウェアがあらかじめインストールされています。ここでは、インストール プロセスの概要と、ACS をインストールする前に実行する必要がある作業について説明します。

ACS 5.5 のインストールを開始する前に、次の作業を実行する必要があります。

1. 箱を開けて内容を確認します。第 3 章「開梱と出荷内容の確認」を参照してください。
2. 第 2 章「Cisco 1121 Secure Access Control System ハードウェアの導入」を読みます。
3. 第 3 章「Cisco 1121 Secure Access Control System ハードウェアの設置準備」にある、一般的な注意事項と安全に関する警告を読みます。
4. アプライアンスをラックに取り付けます。第 4 章「Cisco 1121 Secure Access Control System ハードウェアの設置」を参照してください。
5. CSACS-1121 をネットワークとアプライアンス コンソールに接続します。第 4 章「ケーブルの接続」を参照してください。
6. CSACS-1121 アプライアンスの電源をオンにします。第 4 章「CSACS-1121 シリーズ アプライアンスの電源投入」を参照してください。
7. CLI プロンプトで **setup** コマンドを実行し、ACS サーバの初期設定を行います。「セットアッププログラムの実行」 (P.5-2) を参照してください。

Cisco Secure ACS 5.5 ISO イメージのダウンロード

Cisco.com から Cisco Secure ACS 5.5 ISO イメージをダウンロードできます。

ステップ 1 <http://www.cisco.com/go/acs> にアクセスします。このリンクにアクセスするには、有効な Cisco.com ログイン クレデンシャルを所有する必要があります。

ステップ 2 [Download Software] をクリックします。

Cisco.com ページに Cisco Secure ACS リリース 5.5 ソフトウェア イメージが表示されます。インストールおよび初期設定が完了したら、すべての Cisco ACS サービスのテストを実行できます。



(注)

ACS 5.x ソフトウェア イメージを Cisco.com からダウンロードできるのは、以前のバージョンの ACS 5.x ソフトウェアについて有効な Software Application Support (SAS) 契約を結んでいる場合だけです。以前のバージョンで有効な SAS 契約を結んでいない場合は、Cisco.com のソフトウェア イメージを特定のカスタマー アカウントに公開するには、販売エンジニア (SE)、アカウント マネージャ (AM)、またはシスコ パートナーにお問い合わせください。

ACS サーバのインストール

ここでは、CSACS-1121 シリーズ アプライアンスに ACS をインストールする方法について説明します。

この項の構成は、次のとおりです。

- 「セットアップ プログラムの実行」(P.5-2)
- 「インストール プロセスの確認」(P.5-5)

セットアップ プログラムの実行

ここでは、ACS サーバをインストールするためのセットアップ プロセスについて説明します。

セットアップ プログラムでは、必要なパラメータの入力を求める、対話型のコマンドライン インターフェイス (CLI) が起動されます。

管理者は、コンソールまたはダム端末とセットアップ プログラムを使用して、ACS 5.5 サーバの初期ネットワークを設定し、初期管理者資格情報を設定します。セットアップ プロセスは一度だけ実行する設定作業です。

ACS サーバをインストールするには、次の手順を実行します。

ステップ 1 アプライアンスの電源をオンにします。

次のセットアップ プロンプトが表示されます。

```
Please type 'setup' to configure the appliance
localhost login:
```

ステップ 2 ログイン プロンプトで **setup** と入力し、Enter を押します。

コンソールにパラメータのセットが表示されます。表 5-1 の説明に従ってパラメータを入力します。



(注) セットアッププロセスは、最後のセットアップ値を入力する前に、Ctrl を押した状態で C を押すことによりいつでも中断できます。

表 5-1 ネットワーク設定パラメータ

プロンプト	デフォルト	状態	説明
Host Name	localhost	最初の文字は ASCII 文字でなければなりません。 長さは 3 ~ 15 文字である必要があります。 有効な文字は、英数字 (A ~ Z、a ~ z、0 ~ 9) とハイフン (-) で、最初の文字はアルファベットでなければなりません。 (注) AD ID ストアを使用し、同じ名前プレフィックスで複数の ACS インスタンスを設定する場合は、ホスト名として最大 15 文字を使用して AD 機能が影響を受けないようにします。	ホスト名を入力します。
IPv4 IP Address	なし。ネットワーク固有	0.0.0.0 ~ 255.255.255.255 の範囲の有効な IPv4 アドレスでなければなりません。	IP アドレスを入力します。
IPv4 Netmask	なし。ネットワーク固有	0.0.0.0 ~ 255.255.255.255 の範囲の有効な IPv4 アドレスでなければなりません。	有効なネットマスクを入力します。
IPv4 Gateway	なし。ネットワーク固有	0.0.0.0 ~ 255.255.255.255 の範囲の有効な IPv4 アドレスでなければなりません。	有効なデフォルト ゲートウェイを入力します。
Domain Name	なし。ネットワーク固有	IP アドレスは入力できません。 有効な文字は、ASCII 文字、数値、ハイフン (-)、およびピリオド (.) です。	ドメイン名を入力します。
IPv4 Primary Name Server Address	なし。ネットワーク固有	0.0.0.0 ~ 255.255.255.255 の範囲の有効な IPv4 アドレスでなければなりません。	有効なネーム サーバアドレスを入力します。
Add another nameserver	なし。ネットワーク固有	0.0.0.0 ~ 255.255.255.255 の範囲の有効な IPv4 アドレスでなければなりません。 (注) ACS CLI から最大 3 つのネームサーバを設定できます。	複数のネームサーバを設定するには、 y と入力します。
NTP Server	time.nist.gov	0.0.0.0 ~ 255.255.255.255 の範囲の有効な IPv4 アドレス、またはドメインネームサーバにする必要があります。 (注) ACS CLI から最大 3 つの NTP サーバを設定できます。	有効なドメインネームサーバまたは IPv4 アドレスを入力します。
Timezone	UTC	有効なローカルタイムゾーンでなければなりません。	有効なタイムゾーンを入力します。
SSH Service	なし。ネットワーク固有	なし	SSH サービスを有効にするには、 y と入力します。

表 5-1 ネットワーク設定パラメータ (続き)

プロンプト	デフォルト	状態	説明
Username	admin	最初の管理ユーザの名前です。デフォルトを受け入れるか、新しいユーザ名を入力します。 ユーザ名は 3 ~ 8 文字の英数字 (A ~ Z、a ~ z、0 ~ 9) でなくてはなりません。	ユーザ名を入力します。
Admin Password	なし	デフォルトのパスワードはありません。パスワードを入力します。 パスワードは最低 6 文字で、小文字、大文字、数字がそれぞれ 1 つ以上含まれている必要があります。 また、次の点に注意してください。 <ul style="list-style-type: none"> 初期設定で設定したアカウントのユーザとパスワードの情報は大切に保管してください。 これらの資格情報を使用すると、ACS ハードウェア、CLI、アプリケーションを管理者として完全に制御できるため、忘れないようにして保護します。 管理者の資格情報をなくした場合は、ACS 5.5 の Installation and Recovery DVD を使用してパスワードをリセットできます。 	パスワードを入力します。

コンソールで、次のパラメータを入力するよう求められます。

```
localhost login: setup
Enter hostname[]: acs-server-1
Enter IP address[]: a.b.c.d
Enter IP default netmask[]: 255.255.255.255
Enter IP default gateway[]: a.b.c.d
Enter default DNS domain[]: mycompany.com
Enter primary nameserver[]: a.b.c.d
Add secondary nameserver?Y/N : n
Add primary NTP server [time.nist.gov]: a.b.c.d
Add secondary NTP server?Y/N : n
Enter system timezone[UTC]:
Enable SSH service?Y/N [N] : y
Enter username [admin]: admin
Enter password:
Enter password again:
Pinging the gateway...
Pinging the primary nameserver...
```

```
Do not use `Ctrl-C` from this point on...
Appliance is configured
Installing applications...
Installing acs...
Generating configuration...
Rebooting...
```

ACS サーバのインストールが完了すると、システムは自動的に再起動します。

この時点で、セットアップ プロセスで設定した CLI ユーザ名とパスワードを使用して ACS にログインできるようにします。



(注) このユーザ名とパスワードを使用して ACS にログインできるのは、CLI を通じてだけです。



(注) ACS 5.5 の初期設定では、サーバに IPv4 アドレスを設定する必要があります。初期設定の完了後でないと、サーバの IPv6 IP アドレスを設定できません。



(注) ACS 5.5 は、IPv4 と IPv6 のデュアル スタック ネットワーキングをサポートし、純粋な IPv6 ネットワークをサポートしていません。

インストール プロセスの確認

インストール プロセスが正しく完了したことを確認するには、次の手順を実行します。

ステップ 1 システムが再起動したら、ログイン プロンプトでセットアップ時に設定したユーザ名を入力し、Enter を押します。

ステップ 2 パスワード プロンプトで、セットアップ時に設定したパスワードを入力し、Enter を押します。

ステップ 3 アプリケーションが適切にインストールされていることを確認するために、**show application** と入力し、Enter を押します。

コンソールに次のメッセージが表示されます。

```
<name>          <Description>
acs Cisco Secure Access Control System 5.5
```

ステップ 4 システム プロンプトでインストールされているリリースと ACS のバージョンを確認するため、システム プロンプトで **show application version acs** と入力して Enter を押します。

コンソールに次のメッセージが表示されます。

```
Cisco ACS VERSION INFORMATION
-----
Version : 5.5.0.46
Internal Build ID : B.221
```



(注) このリリースの別のバージョンでは、[Version] と [Internal Build ID] が変更されている場合があります。

ステップ 5 ACS プロセスのステータスを確認するために、システム プロンプトで `show application status acs` と入力し、Enter を押します。

コンソールに次のメッセージが表示されます。

```
ACS role: PRIMARY
Process 'database'           running
Process 'management'       running
Process 'runtime'          running
Process 'ntpd'              running
Process 'view-database'     running
Process 'view-jobmanager'   running
Process 'view-alertmanager' running
Process 'view-collector'    running
Process 'view-logprocessor' running
```



(注) 最新の ACS パッチを入手し ACS を最新に保つには、<http://software.cisco.com/download/navigator.html?i=rt> を参照してください。

管理者パスワードのリセット

管理者パスワードを失ったためにシステムにログインできない場合は、ACS 5.5 Recovery DVD を使用して管理者パスワードをリセットできます。

管理者パスワードをリセットするには、次の手順を実行します。

ステップ 1 アプライアンスの電源をオンにします。

ステップ 2 ACS 5.5 Recovery DVD を挿入します。

コンソールに次のメッセージが表示されます。

```
Welcome to Cisco Secure ACS 5.5 Recovery
To boot from hard disk press <Enter>
Available boot options:
[1] Cisco Secure ACS 5.5 Installation (Keyboard/Monitor)
[2] Cisco Secure ACS 5.5 Installation (Serial Console)
[3] Reset Administrator Password (Keyboard/Monitor)
[4] Reset Administrator Password (Serial Console)
<Enter> Boot from hard disk
Please enter boot option and press <Enter>.
boot:
```

管理者パスワードをリセットするには、システム プロンプトで、キーボードとビデオ モニタを使用している場合は **3** と入力し、シリアル コンソール ポートを使用している場合は **4** と入力します。

コンソールにパラメータのセットが表示されます。

ステップ 3 表 5-2 の説明に従ってパラメータを入力します。

表 5-2 パスワード リセット パラメータ

パラメータ	説明
Admin username	パスワードをリセットする管理者の番号を入力します。
Password	管理者の新しいパスワードを入力します。
Verify password	再度パスワードを入力します。
Save change & Reboot	保存するには y と入力します。

コンソールに次のメッセージが表示されます。

```
Admin username:
[1]:admin
[2]:admin2
[3]:admin3
Enter number of admin for password recovery:1
Password:
Verify password:
Save change&reeboot?[Y/N]:
```

ACS サーバの再イメージ化

ACS サーバを再イメージ化するには、次の手順を実行します。

ステップ 1 アプライアンスの電源をオンにします。

ステップ 2 ACS Recovery DVD を挿入します。

コンソールに次のメッセージが表示されます。

```
Welcome to Cisco Secure ACS 5.5 Recovery
To boot from hard disk press <Enter>
Available boot options:
[1] Cisco Secure ACS 5.5 Installation (Keyboard/Monitor)
[2] Cisco Secure ACS 5.5 Installation (Serial Console)
[3] Reset Administrator Password (Keyboard/Monitor)
[4] Reset Administrator Password (Serial Console)
<Enter> Boot from hard disk
Please enter boot option and press <Enter>.
boot:
```

ステップ 3 コンソール プロンプトで、キーボードとビデオ モニタを使用している場合は **1** と入力し、シリアル コンソール ポートを使用している場合は **2** と入力して、Enter を押します。

再イメージ化処理により既存の ADE-OS と ACS バージョンがアンインストールされ、最新バージョンがインストールされます。インストール手順については、項「[セットアッププログラムの実行](#)」(P.5-2) を参照してください。

法令準拠

法令準拠および安全性に関する情報については、『*Regulatory Compliance and Safety Information for Cisco Secure Access Control System*』を参照してください。このドキュメントは、オンラインの Cisco.com から入手できます。

http://www.cisco.com/en/US/docs/net_mgmt/cisco_secure_access_control_system/5.4/regulatory/compliance/csacsrsi.html